

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	コメント
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	1	2	・教室内の机の配置を変えるなど、取り組み内容に合わせて適切に行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	2	1	・既定の人員より一名多く配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	3	・階段が急なため手すりを設置し、利用生徒によって階段下まで一緒に降りるなど配慮をしている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			・日々の朝礼・終礼で療育だけでなく、業務全般の振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・ご意見は真摯に受け止め、職員全体で協議し、より良い教室作りに努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・HPにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	・未実施のため、今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・必要に応じて、Zoom等の映像ソフトを活用して研修会に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・モニタリング以外にも、日々の活動の様子や保護者からの希望に沿うように作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2		・面談の際には、ハッピーテラス独自のアセスメントツールを実施している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・ハッピーテラス本部より、カリキュラムの提供を受け、利用生徒に合わせて内容等を良い良いものに合わせて実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・質問項目11と同様、その日利用する生徒に合わせて教材等工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・今年度は特に感染症予防の関係で休校措置となった利用生徒に合わせて、活動の内容や時間の編成を行った。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			・利用生徒や状況等を踏まえ、計画している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・日々の職員朝礼や終礼にて確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・トレーニングの中身だけでなく、余暇の過ごし方等振り返りを行い、職員全体で共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・日々、活動の記録や個別の目標に対しての支援の評価を行い、改善につなげている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			・3カ月から半年にモニタリングを実施し、計画の見直しをしている。現在は、感染症予防のため個室での面談は行っていないが、送迎時の振り返りや電話等で情報を共有し、見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4			・基本活動を複数組み合わせさせて実施している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・参画している。状況に応じて、電話で療育内容や対象生徒の様子を報告している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			・一部小学校と実施。次年度以降学校数を増やしていきたい。 ・通所トレーニングの際に情報共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4			・現在、医療的ケアが必要な生徒の利用がない。利用時には、医療機関・保護者との連絡系統をしっかりと確認していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4	・特にハッピーテラス上尾駅前通り・鴻巣教室の二教室とは連携を密に取っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4		・必要に応じて、情報提供を求められた時には個人情報等に留意し行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			・感染症予防のため、研修等は映像ツール等にて参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	・感染症予防のため、未実施。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	3	・感染症予防のため、不参加。次年度参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			・送迎時に一日の様子をお伝えしたり、必要に応じて、電話やメールにて情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		・感染症予防のため、保護者向け勉強会の実施は今年度実施していないが必要に応じて個別に行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・契約時やご相談の際に、丁寧にお伝えするよう努めている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			・ご相談があった際には、適宜支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	・感染症予防のため全体への保護者会等は未実施。送迎時等において生徒間の関りなどを伝達している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・ご意見をいただいた際には、真摯に受け止めより良い教室作りに反映させていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・毎月発行する手紙の他にブログなどで利用生徒の活動や教室の取り組みを公開している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			・個人情報が記載された書類は鍵付きのロッカーにしまうなど、特に個人情報の保管には気を付けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・利用生徒、保護者に合わせて情報を伝達するようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	2	・感染症予防のため未実施。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			・教室内に各マニュアルを掲示等行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・年間のカリキュラムに防災に関するトレーニング、防災訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・虐待防止委員会を設置し、適宜勉強会等を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			・保護者への事前にお伝えすることと個別支援計画に明記している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・アレルギー対象生徒の対応は医療機関から指示された内容を保護者より連絡していただいている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・作成し、全体で共有している。